

Broaden your horizons ～さあ、視野を広げて!～

こんにちは。メディセレのしゃっちょう、児島恵美子です。

先日、医療経済のシンポジウムに参加しました。財務省の方の「僕に文句を言いたいのでしょうか……」という発言から始まり、診療報酬改定の話から身近なことまでさまざまな議論が飛び交いました。

交通事故死亡者が年間4,100人に対し、入浴中の事故死が1万9,000人、トイレでの事故死も多いということから、在宅療養が本当に良いのか? という議論が出てきました。また、医薬品を公的資金でどこまで面倒を見るのか? という議論もありました。

日本の医療の実力ということで、日本の手術症例数が米国の倍であるにもかかわらず、30日以内の死亡率が米国の半分であるデータを見せていただき、日本の医療のすごさをあらためて知りました。一方で大腿骨手術を受ける15%が90歳以上の高齢者であること、確かにその手術によりオムツが替えやすくなることも知りました。また、学校医は今後、がんの教育をしていくそうです。薬剤師に注射をとってお話も出ました。医師会は、看護師の方が患者の状態を把握しているから頼んでいるとの見解でした。

日本の教育は「いまだに農耕文化が残り、理科は生物の割合が低く、生物も植物や昆虫の話が多い」という話にはとてもうなずきました。「節約して医療を守る」ことが今後の課題であると思います。

Medisere (メディセレ) 代表取締役社長 児島 恵美子